

資本主義経済社会の一角に於て常に吾等の生活を圧迫し困窮に陥入りしめらるるよりには商人階級なるものがある。然も彼等は全然消費者の生活内に寄生する所謂中間搾取階級であつて此の歴大層々階級の存在に依り消費者の優れる苦痛は其の店舗の繁栄と堂々たる事業が最も雄飛に之を初語つてゐる。

誠に一箇の商売の生産者の手より消費者の手には洵多量の過剰を十数%の商賈仲間、御賈の商人の存在も亦取扱物取引と香具師筋のやり引等々其の利益階級と消費者の貧困との間には如何に重大であるの事実に思ひ至るに過ぎざるものがある。

然も又同じく於ける社会運動は今日迄それの主生産資本への闘争が主唱されし商業資本への闘争は甚だ緩慢であつたが、社会運動の理論からすれば前者は後者が彼心ある事には甚だ近きものあり。ことごとく彼に我々が生産資本との闘争に依つて獲得したる利益を仲間の商業資本の搾取に依つて悉く中間搾取に奪はるる事実に鑑みて我等は直接生産者より消費への運動に依つてそこは中間搾取を廃する事非し、今自らの生活の苦痛が諸君に解はれる事果を望見するものがある。斯う消費者の團結に依る取同への理想こそ不道徳と非科学的支配に於ける資本主義経済の改選を促進する所以である事を信する。

カ 法

- 一 本部に支那部聯合は組合同盟を日原労働組合加連の女誼組合に本部を提示し協同
- 二 同様に同一地方に於ける取、業階級と極力宣傳して加入の方途を構する事
- 三 組織が成るべく労働者、農業者、庶民に於てある一々の職能を構せざる様注意を以て

(十) 消費組合設置の件

(下谷染職工支 提呈)

理由

説明

以て東合同労働組合は昨年以來本年ニ亘り 労働争議紛議に本部員諸君の不眠不休の奮戦と各支部の熱心なる奮戦にも拘はらず 遂に惨敗の憂目もみたとは殊々労働階級にとりてはかへすかへすも残念なことであります。此等惨敗の原因は何れも物質上の缺乏より来てゐることは今更云ふまでもない事實であります。

方法

- 一 本部に消費組合部を設置すること
- 二 江東方面の最も組合の多数を有する支部を中心として會員を募り同地方に事務所を置く
- 三 其の附近に住居する無産階級又は下級俸給生活者 社会改善に盡力するものを包合して組織すること
- 四 會員となるには出資格を一口拾圓として 其他口数に對して制限を附せず 一口の第一回押込を一口とし 二ヶ月以内に金額を押込むこと